

平成 18 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	39	作成日	平成 18 年 6 月 20 日
事業名	教育電話相談		
所属名	教育委員会 教育研究所 事務担当係	電話番号	(03) 5662-7059 (直通)

事業の目的・概要・対象者等	《事業の目的及び概要》		《事業の開始年度》 昭和51年度	
	<p>本区教育の進歩改善をはかることを目的に、子どもからの心の悩みや不安に関する相談、保護者からの教育上の悩みや心配ごとの相談などについて、専用電話を設置し、対象者の年齢や相談内容によって多様な対応をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話相談時間 平日：午前9時～午後4時30分 ・ 留守番電話対応による相談の受付 毎日：午後4時30分～翌朝午前9時 及び土、日、祝及び年末年始等の休館日 ・ 主な相談内容…親（子ども） 不登校（不登校） 学校、学習（対人関係） 養育上の問題（心身・神経症） 			
	対象者	<p>学齢児童及び生徒とその保護者 区内在住または在学の学齢児童・生徒とその保護者 《学齢児童・生徒数は増加傾向にある》</p> <p>H18.5.1現在 小学校 73校 児童数：37,864人 中学校 33校 生徒数：14,455人</p>		

活動指標	活動指標	教育電話相談件数	活動指標	
	17年度	392件 (16年度) 481件	17年度	(16年度)

成果・目標指標	成果・目標指標	教育電話相談件数	成果・目標指標	
	17年	392件 20年度目標 500件	17年度	20年度目標
	<p>留守番電話による相談実績はほとんどない。社会状況が刻々と変化するなか、一日の家事や仕事を終えたあと、相談の時間が持てるようになる保護者が増えている。こうしたケースに対応するため、目標年度までにメール相談受付の実効性等の調査研究を進め、この相談の可能性を探っていきたい。</p>			

経費の概要	17年度 事業実施経費	1,669千円	経費の説明						
	<p>内訳</p> <p>対象者一人あたりの経費(公費負担額) 4,258円</p>								
	【人件費と担当職員数】	<table border="1"> <tr> <td>ア 常勤職員</td> <td>0.0人</td> </tr> <tr> <td>イ 非常勤職員</td> <td>0.3人</td> </tr> <tr> <td>ウ 臨時職員</td> <td>0.0人</td> </tr> </table>	ア 常勤職員	0.0人	イ 非常勤職員	0.3人	ウ 臨時職員	0.0人	<p>専用電話料 59千円 人件費 1,610千円 (報酬及び共済費)</p>
ア 常勤職員	0.0人								
イ 非常勤職員	0.3人								
ウ 臨時職員	0.0人								
	1,610千円								

その他	<p>《実施の根拠となる法令等》</p> <p>江戸川区教育研究所条例、同施行規則</p>
-----	---

平成18年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	39	事業名	教育電話相談
------	----	-----	--------

所属名	教育委員会 教育研究所 事務担当係
-----	-------------------

所管課長評価

そう思う ←→ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性】							
1 公費を投じて実施すべき事業である。		5					
2 他の事業と整理、統合する可能性がある。					2		
【有効性】							
3 目的を果たすために有効な事業である。			4				
4 成果が上がっている。			4				
【公平性】							
5 対象者や実施回数等は適切である。					2		
6 受益者負担の額は適切である。			4				*受益者負担なし
【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。							
7 ボランティアやNPOの活用の可能性がある。					2		
8 民間事業者への委託等の可能性がある。					2		
【効率性】							
9 効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。			4				
10 経費を削減できる可能性がある。					2		

所管部長の意見等

相談事業の最も大切な要点は、プライバシーの保護と信頼関係の確立であり、これらは表裏一体を成している。
一人で思い悩む方々に対して、判りやすく、ポイントをおさえたPR活動を継続的に行うことが必要である。同時に担当が一層のスキル向上と心のこもった接遇を目指すように期待している。

平成18年度江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	39	事業名	教育電話相談
------	----	-----	--------

所属名	教育委員会 教育研究所 事務担当係
-----	-------------------

外部評価委員評価

そう思う ←→ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性】							
1 公費を投じて実施すべき事業である。			4				
2 他の事業と整理、統合する可能性がある。				3			
【有効性】							
3 目的を果たすために有効な事業である。			4				
4 成果が上がっている。			4				
【公平性】							
5 対象者や実施回数等は適切である。				3			
6 受益者負担の額は適切である。				3			* 受益者負担なし
【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。							
7 ボランティアやNPOの活用の可能性がある。			4				
8 民間事業者への委託等の可能性がある。				3			
【効率性】							
9 効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。			4				
10 経費を削減できる可能性がある。				3			

外部評価委員の意見

教育の悩みは尽きないと思う。
まわりの方が、いじめで悩む方のため、必死で取り組んでいるとは思いますが、これからも先生方のよきアドバイスによって相談される方の問題解決へ導かれることを願う。
児童生徒数からすると、相談件数が少ないように思う。周知方法や相談の方法、時間帯など、工夫の余地があるのではないかな。

評価欄の数字は、各項目の評価点です。